

パンデミック下での世界株式市場の分析

要旨

グローバル経済は、Covid-19 パンデミックに対して強い回復力を示し、一般的な予測よりも速い回復を達成しました。本発表では、2020 年の Covid-19 において主な株価指数、米国 S&P、欧州 STOXX および日本 TOPIX の変化を分析し、混乱期、底打期、回復期、安定期という 4 つの典型的な状態があったことを示しました。また、各指数をそれぞれセクター別に調査し、レジリエンスの観点、すなわち抵抗力和回復力の特徴からそれらを 4 つのカテゴリに分類し、新たなパンデミックが発生した場合の保険会社の行動を支援するための貴重な洞察を提供しました。

主 催：国際アクチュアリー会 AFIR-ERM

日 時：2024 年 3 月 11 日 午後 9 時 30 分・10 時 30 分（日本時間）

発表形式：オンラインウェビナー

発 表 者：横山元春（かんぽ生命）、下山法之（富国生命）※いずれも投資理論委員会委員